

平成23年度事業計画

平成23年度は、家畜の輸出入に係る家畜防疫の知識の普及啓発及び動物検疫への協力を通じて、円滑な家畜輸出入の推進を図り、公衆衛生の向上及び国民生活に不可欠な資源の安定供給並びに畜産の振興に寄与するため、協議会運営の一層の基盤強化に努める。このため、次の事業を実施するものとする。

1. 海外の家畜伝染性疾病に関する調査及び知識の普及啓発

- (1) 海外の家畜伝染性疾病の発生状況等に関する調査
- (2) 家畜輸出入に係る家畜伝染性疾病に関する知識の普及啓発を図るため説明会及びセミナーを開催
- (3) 家畜輸出入衛生条件、種畜輸入証明書発給手続等の家畜輸出入関係法規の取りまとめと公開
- (4) 農林水産省、動物検疫所等からの家畜輸出入検疫関連通知・連絡及びその他の通知、指示等の会員への連絡と周知徹底

2. 家畜の輸出入に係る受検計画の策定及び調整並びに流通の改善合理化

- (1) 動物検疫所係留施設を効率的に利用するため、会員の家畜輸出入検疫検査希望状況の把握と調整
- (2) 家畜輸送等のコスト低減を図るための共同輸送計画、入検計画等の作成
- (3) 協議会会員以外の係留施設利用枠を確保した上で、係留施設の円滑・効率的利用を勘案した年間受検計画の策定と更新

3. 輸入家畜の利用実態等に関する調査協力

- (1) 輸入家畜の利用実態に関する調査
- (2) 輸入家畜の国内輸送及び着地検査の状況等調査

4. その他協議会の事業目的を達成するために必要な事業

- (1) 関係官庁の諮問に対する対応、意見具申等
- (2) 関係機関との情報交換
- (3) 動物検疫所畜霊祭行事への参加協力
- (4) 新しい公益法人制度下における新法人格への移行
- (5) その他家畜の輸出入、公衆衛生の向上及び畜産物資源の安定供給並びに畜産の発展に資するための事業